



市長の提案理由説明

# 2月定例会 平成25年度一般会計予算を可決 当初予算の総額139億602万6千円に

平成25年2月定例会は、2月14日から3月4日までの19日間の日程で開催されました。市長提出議案は、条例等19件、予算12件など計31件でした。これらの議案については、常任委員会、予算審査特別委員会に付託して審査を行いました。一般質問では7名の議員が質問に立ち、当局の考えを質しました。定例会最終日の本会議において、各委員長報告を行った後、第26号議案・平成25年度一般会計予算については、反対及び賛成の討論があり、(15ページの討論をご覧下さい。)表決の結果、賛成多数で原案のとおり可決し、その他の議案については、いずれも全会一致で原案のとおり可決しました。また、第32号議案から第33号議案までの2議案が最終日に追加提案され、質疑を経て表決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

審議した議案のおもなものは次のとおりです。

## 条例

◎第3号議案・白石市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例

給与構造改革における経過措置額の廃止について、昨年度は東日本大震災による震災時・復旧時に対応した経緯から2分の1減額を見送ったが、官民の給与格差において高齢層職員給与が上回っている状況から、人事院勧告に準拠し、平成25年4月1日に廃止するため、条例の一部を改正するものです。

◎第18号議案・白石市保育園設置条例の一部を改正する条例

本案は、平成25年4月1日の白石はるかぜ保育園開園に伴い、白石市東保育園を3月31日で廃止するほか、入所児童数や保育施設規模の現状を踏まえた定員見直しにより定員の適正化を図るため、条例の一部を改正するものです。おもな改正点として、東保育園の項を削除し、越河保育園の定員を50人から30人に、深谷保育園の定員を60人から50人にそれぞれ改めるものです。

## 予算

◎第20号議案・平成24年度白石市一般会計補正予算(第5号)

これまでの歳入歳出予算からそれぞれ1億5千288万2千円を減額し、予算総額を165億7千171万9千円とするものです。おもな内容は次のとおりです。

○八重の桜プロジェクト委託料 100万円

○観光宣伝用ラッピング事業委託料 64万3千円

◎第26号議案・平成25年度白石市一般会計予算

予算の総額を139億602万6千円とするもので、前年度と比較しますと1.0%の増となっております。おもな内容は次のとおりです。

○震災復興割増商品券発行事業 2千万円

○白石沖西堀線街路事業 4億4千684万2千円

○防災拠点施設整備事業・防災拠点施設再生可能エネルギー導入事業等 1億8千580万円

○白石市まちづくり交付金 566万7千円

◎第33号議案・平成24年度白石市一般会計補正予算(第6号)(定例会最終日提案分)

これまでの歳入歳出予算にそれぞれ4億877万4千円を追加し、予算総額を169億8千49万3千円とするものです。おもな内容は次のとおりです。

○市道改良舗装等工事(20路線) 3億5万円

○白石第二小学校教室棟FF式石油暖房機設置工事等 1千526万円

○益岡公園トイレ建設工事等 3千267万7千円